

ボイラー重油コスト、15%削減へ!!

㈱松本日光舎

燃料添加剤<ECOMAX>

いまクリーニング業界は全国的に見て燃料高騰や電気料金値上げなど経費が上昇し、経営環境はさらに厳しくなっている。売上も思うように伸びない状況で、いかに利益を確保するか？ 現場ではコスト削減へ様々な取り組みが進む。その中で、石川県のクリーニング業、㈱松本日光舎（本社・金沢市、松本健夫社長）では、ボイラー重油の燃費向上に燃料添加剤を採用。その効果を実証した同社では、同添加剤の販売も手が

けることになった。

松本日光舎は大正14年創業の老舗で、金沢市を中心に「ロイヤルクリーニング日光舎」ブランドで46店舗＋外交20ルートを展開。グループ会社には日光リネンサプライ㈱、日光商事㈱、㈱ユニフォームレンタル金沢がある。創業88年という長い歴史と高品質で顧客から高い信頼を得て成長する同社は昨年も売上、利益とも着実に伸ばしている。

利益アップの要因としては、やはりコストダウンが挙げられる。現場リーダーの宮崎久一工場長、北川貴章工場長が中心となり合理化に取り組んだ。高品質・高生産の機械を導入して生産を効率化し、資材は汎用品の採用や適正数の発注によりコストダウン。また、従業員一人一人に省エネ意識を植え付け、エネルギーコストを低減させていった。そして、

昨秋から始めたのがボイラー燃料（A重油）の削減策である。

日光舎が採用したのは、群馬県・㈱ビーイング製の燃料添加剤「ECOMAX（エコマックス）」。元は自動車販売修理業を営む同社が車の燃費向上に向け開発したもので、ガソリンのほか軽油や灯油、重油にも高い効果を発揮することから、ボイラーを使用する温泉施設やクリーニング工場などを対象に業務用商品も製品化した。

燃費向上の原理としては、石油系燃料は時間が経つと酸化して分子の結合レベルが大きくなり燃焼効率が低下するのだが、エコマックスにより燃料内の炭化水素の分子を細分化かつ再結合を防ぎ、表面積が増えた状態（精製直後に近い状態）にして燃えやすくするのだという。原料は100%石油のため、機械のダメージはない（万一の損害についても生産物賠償責任保険で補償される）。

エコマックスは、給油時に毎回添加する。初回は給油量の1千分の1、以降は2千分の1が適量（量が多すぎても効果が発揮されない）という。

知り合いの紹介で自分の車にエコマックスを添加し、燃費向上を実感していた松本社長は、エコマックス重油用を工場のボイラー燃料に採用することにした。現場は半信半疑だったようだが、地下タンク（通常4キロL）への給油時（月約3～4回）にエコマックス2Lを添加した。



◆2ヶ月目は18.5%減に!!

添加を続けて4ヶ月。実際、どれほどの効果があったのだろうか？

同社では各月の重油使用量をボイラーの平均稼働時間で割り、時間当たりの重油使用量を算出して前年との比較を行った。

添加を始めた昨年9月は、重油11,400Lを使用し、2基のボイラー平均稼働時間は149.5h。時間当たり重油使用量は76.2Lとなり、前年同月の84.9Lから10.0%減少する結果が出た。さらに、10月は前年の86.0Lから70.0Lへと、18.5%もの大幅削減となり、ボイラーにおける燃費向上・燃料削減効果を実証した。

ただ、3ヶ月目の11月は6.0%減に留まり削減率は低下したが、松本社長は「11月は前年より、かなり忙しかった」ことを要因に挙げる。同月売上は前年比107.9%と好調だった



▲ボイラーは1tが2基(稼働13年目)



作業は重油タンクに適量を添加するだけ

◆松本日光舎が全国販売へ

同社では、重油に年間約1200万円の経費がかかっている。ここからエコマックスのコストメリットを試算すると、添加剤経費（年約30万円）を差し引いても、重油10%削減で116万円、同15%削減なら190万円、20%削減で264万円のコストダウンとなる。重油消費量が多いリネンサプライ工場などでは、さらに大きな削減効果が期待できる。

松本社長は「他業種の事例でも15~20%の削減実績があり、当社の経過を見ても15%削減は十分に見込める」とする。達成すれば、約200万円の利益アップになる。設備投資もなくエネルギーコストを低減させるメリットは大きい。

エコマックスの性能を確認した同社では、このほどメーカーと特販契

約を結び、クリーニング業界の窓口としてエコマックスの販売を展開していくことになった。松本社長は「エネルギーコストは今後さらに上昇する可能性が高く、クリーニングやリネン工場も省エネ対策を進めないとコストアップは避けられない。エコマックスは当社で実際にテストを行い、しかも既存設備のままで効果が出ているので、同業他社でも喜んでいただけるはず」と語る。

また、ボイラー重油の燃費向上と使用量削減は、CO₂排出削減にもつながることから「コスト削減とともに環境に優しいクリーニングに、当社と一緒に取り組んでいただける会社（モニター）を募っていきたい」としている。

※エコマックス問合せ先＝(株)松本日光舎エコマックス・クリーニング事業部 TEL076・241・6155

ことでボイラー燃料の消費も多くなったようだが、宮崎工場長は「我々にとって重油を5%でも削減できれば、コストメリットはかなり大きい。最初はあまり期待していなかったが、3ヶ月トータルで10%以上も減って驚いている」と語る。

燃料添加剤 エコマックス

ECOMAX

POWERED UP AND CO₂ REDUCTION

燃費向上
燃費削減 (10~20%削減可)
株式会社 早稲田環境機研究所が効果を要証しました。

排ガス削減
株式会社 信濃公営研究所が効果を要証しました。

燃料費削減と一緒に取り組みませんか!

VJ(重油専用)(税込) 4L...15,000円/18L...60,000円
VT(灯油専用)(税込) 4L...20,000円/18L...72,000円



- 用途
重油ボイラー、灯油ボイラーなどの石油系燃焼機器
- 使用方法
燃料を給油する時に毎回、添加して下さい。
エコマックスは多く入れると効果が出ません!

▶重油・灯油に対してエコマックス1000分の1を投入
▶2回目以降からエコマックス2000分の1を投入

分量を守り、入れすぎに注意して下さい!

エコマックスは、多く入れると効果が出ません!!

燃料の燃焼イメージ図



分子が大きく、表面積が少ないため、内部まで燃焼しにくい。

分子が細分化されることで表面積が増え、内部まで燃焼が促進されます。

※下記モニター期間は終了しました。

モニター企業募集中!!

お気軽にお問合せください。

ECOMAXの特長

- 1.特殊技術を施したエコマックスが、燃料内の炭化水素の分子を細分化し、燃焼室で燃えやすくなります。
- 2.もう一つの特長技術で細分化した分子を再び結合しないようにします。
- 3.細分化した事で、燃料がよく燃えるのでボイラー等はパワーが出ます。そのパワーが燃費を向上させます。
- 4.燃料がよく燃えるので、排出ガスが大きく減ります。
- 5.エコマックスによって、燃焼室内部の汚れを取り除くのと同時に、汚れにくくなります。
- 6.灯油添加時、燃焼時間が格段に長くなると同時に、臭いが軽減されます。
- 7.原料が100%石油ですので、ボイラーにも安心です。
- 8.2~3回目の添加から効果が出てきます。

※燃費削減グッズと併用した場合、効果が出ない事があります。

■販売元 エコマックス クリーニング事業部

(株)松本日光舎 金沢市横川7-2 TEL.076-241-6155

貴社ならどれだけ削減できる!? シミュレーション(効果表)掲載中

日光舎

検索

<http://nikkousya.co.jp>

■製造元

Being 株式会社ビーイング

<http://www.being-eco.com>